

みんなで育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第615号

発行日 毎月20日  
定価一部 15円※会員の購読料は  
会費の中に含む(一社)佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952 (32) 1243  
ホームページアドレス: <http://saga.rofuku.net/>発行人 井手 雅彦  
編集人 待鳥 洋文

## 佐賀県労福協「ライフプランセミナー」開催

11月13日(土)佐賀市「ホテル マリターレ創世」においてライフプランセミナーを開催し、89名の方にご参加いただきました。

労福協では、勤労者の生活をサポートし生活設計を支援することを目的に、「ライフプランセミナー」を毎年開催しています。勤労者にとって、生涯にわたる暮らしのなかで、在職中におけるライフプランや一大転換期である「退職期」において、どのように設計図を描くかは極めて重要な課題と捉えています。

今回も年齢に関わらず幅広い年齢層を対象に、第1部では「年金制度のはなし」をテーマに特定社会保険労務士の植松理加氏より、また、第2部では「相続を争族にしないための5つのポイント～相続における誤解と家族状況に応じた対処法～」をテーマに、生活経済研究所長野・所長・CFPの塚原哲氏より講演をいただきました。

専門的な立場から退職後のライフプランの基本となる年金・雇用保険・健康保険について、①何歳から・いくら支給されるか

②継続雇用と年金支給について③高年齢雇用継続給付について④退職後の健康保険について説明いただきました。

また、ライフプランについては、誰でもが経験するであろう相続をテーマに①争いの種になる誤解について②相続に関わる基礎知識③家族構成別ケーススタディ④争族を回避する5つのポイントについて説明・提案をいただきました。

アンケートの結果、両講座ともに「大変役に立った」との回答が全体を占めました。



## 佐賀県労福協「第24回チャリティゴルフコンペ」開催

11月29日(月)多久市の天山カントリークラブにおいて「第24回チャリティゴルフコンペ」を開催しました。大会には27団体より123名(33組)の参加となりイン16組・アウト17組でスタートしました。

当日は天気にも恵まれ絶好のゴルフ日和となりました。

プレー中に「フォー」の注意をうながす声が何度も響きわたる場面もありましたが、日頃の実力を十分に発揮された方々、実力を出し惜しみされた方々、また、チャリティに重点を置かれた方々など、皆さんそれぞれに楽しいラウンドを満喫されたチャリティゴルフ大会となりました。ご協力いただきまし



たチャリティ募金(124,000円)については労福協機関会議で協議し寄贈先を決定いたします。

ご参加の皆様、また関係団体の皆様、ご協力ありがとうございました。次回も多くのご参加をお待ちしています。

## さが労働者福祉 第614号文書訂正のお知らせとお詫び

先月配布いたしました「さが労働者福祉 第614号」の違ひ馬頭に、記載内容の誤りがありましたので、次の通り訂正させていただきます。ご迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

(訂正箇所) P1 違ひ馬頭 末尾のイニシャル  
誤 (S・A) → 正 (I・H)

## 違ひ馬頭

日本どころか全世界を脅かしている新型コロナウイルス感染症拡大だが、日本は急激に減少し、今、一日の新規感染者数は100人前後で推移している。諸外国では未だに過去最高数を記録している国も多数あり、お隣の韓国もそうである。なぜ日本は激減したのであろうか。一番に考えられるのはワクチン接種が大きく進んだことだろう。しかしながら、現在増加している国の多くは日本と遜色ないワクチン接種率なのである。DNA・日本のデルタ株が弱毒化した・清潔好きの国民性・酷評を受け続けた政府の感染対策が功を奏した???なぜなのでしょう、いずれも説得力に欠ける。多くの専門

家はマスクの着用率の高さと言われるが、韓国も日本ほどではないにせよ、概ねマスクは着用していると思われる。感染者が激減しているのは非常に喜ばしいことなのだが、納得できる要因がないと若干気味悪さも残るものだ。また新たな変異株が発生し各国は水際対策に奔走している。日本も即座に海外からの入国を規制するなど今回は対策が早かった。まだ解析が進んでいない得体のしれない変異株だけに、対策には念には念をいれていただきたい。(この新聞がお手元に届くころは見えているかもしれない)結局は、それが私たちの生命と財産を守ることになり、日本経済を急激に悪化させない道なのだとは思う。

(M・I)

## 第37回労福協 「文化講演会」のご案内



**第37回 労福協 文化講演会**

講師 **萩原博子氏** (経済ジャーナリスト)

テーマ **「くらしと経済」**

2022年 **1月22日(土)** 開場: 13時00分 開演: 14時00分

会場 **ホテルリタレ創世**  
佐賀市神野東2-5-15  
電話: 0952-33-5511  
アクセス: 全庁佐賀駅より徒歩5分、佐賀自動車道 佐賀大和より車で15分

入場料 **無料**

お問い合わせ: 一般社団法人 佐賀県労働者福祉協議会  
主 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952-32-1243 FAX 0952-32-1224 E-mail: rofuku.kaigo-saga@xj.biglobe.ne.jp

## 第50回佐賀県高齢者集会・ 第49回佐賀県社会保障推進大会を開催

11月30日(火)、自治労会館において標記集会・大会を開催しました。集会は、労福協待鳥専務理事の主催者挨拶の後、鍋田事務局長より「社会保障制度の課題について」、「社会保障制度の充実を求める要請書」、「フードバンクさがのご紹介」について講演いただきました。

フードバンクさがの活動については、労福協が目指す「労働者福祉の増進」と意を同じにするものです。安全であるにも関わらず破棄されてしまう食品について、無償で企業などより提供いただき、支援を必要としている人たちに無償で提供する活動や、食品ロス削減と有効活用できる循環型社会を目指していることを説明いただきました。

この集会・大会には、退職者連合をはじめ71名の方々に参加していただいております。



## ノルディックウォーク&フットパス開催

11月20日(土)小城市小城市町において、ノルディックウォーク&フットパスを開催し、42名の方にご参加いただきました。

労福協では、勤労者の方々のスポーツに接する機会を提供し、勤労者の健康増進に寄与することを目的にノルディックウォーク&フットパスを開催しています。

当日は天候にも恵まれて、紅葉の美しい風景や小城市の歴史を学びながら、心地よい汗をかくことが出来ました。

アンケートの結果、今後も是非参加したいとの回答が多数となりました。



## 有田地区労福協 活動報告

2021年度の有田地区労福協の活動として、例年5月に計画していた「陶芸教室」が新型コロナウイルス感染症の影響により昨年と同様延期となり、11月13日(土)に有田ポーセリングパークにて、「3密」を考慮し開催しました。手びねりと絵付けとの2択から選んでもらい体験をしました。今年は親子での参加が多く、子供さんの声が

響いて明るい雰囲気の中終了しました。他の行事として、7月8日(木)に



有田町生涯学習センターにて2021年度「地区委員会」を開催し、11月24日(水)には、要望書を有田町へ提出しました。2022年の2月には、ボウリング大会を開催する予定です。有田地区勤労者の皆様が気軽に参加され、楽しい時間を過ごせる事を一番に願い計画を立てて行きたいと思っています。

**0120-931-536**

無料法律相談会開催日程 (事前予約が必要)

第110回 2022年 1月16日(日) 午後1時～4時  
第111回 2022年 2月20日(日) 午後1時～4時

\*2022年3月以降も日曜日に開催します。

## こくみん共済 coop 〈全労済〉からのお知らせ

4121W003

こくみん共済 NEWS  
coop

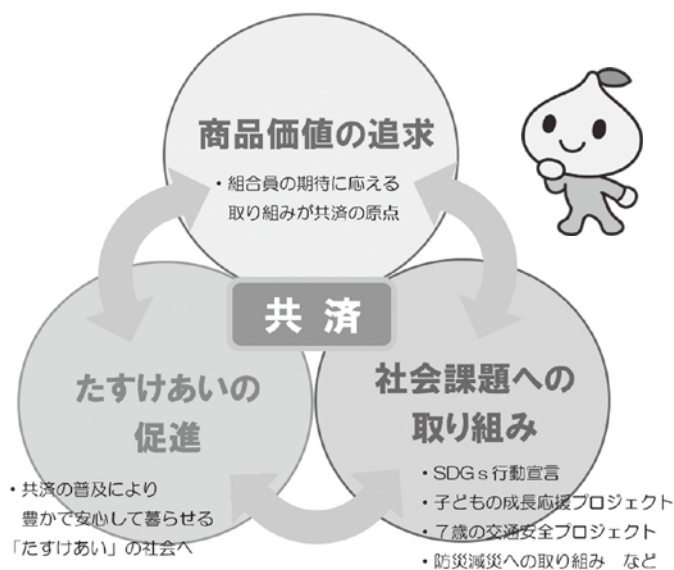
## 【開催報告】2021年度 地区推進会議

2021年11～12月にかけて、県内9地区の「2021年度地区推進会議」を開催しました。佐賀推進本部の現況と災害対応状況のご報告、ならびに、2021年度下半期（2021年12月～2022年5月）の主な取り組みについて提案を行いました。

組合員への「お役立ち」と「共創」を軸とした、保障の点検・見直し活動や社会課題への取り組みをより強めて展開することを確認させていただきました。

こくみん共済 coop 〈全労済〉は、様々な社会不安が広がる状況下においても、協力団体の皆さまとともに、「たすけあいの輪」を拡げていくことで安心を提供し、地域社会の一員としての生協の役割を發揮することを目指していきます。

## たすけあいの輪(イメージ)



## 【2021年度下期の推進活動計画の柱】

- (1) 団体生命共済の一律提案と加入拡大の取り組み
- (2) マイカー共済の見直し取得と継続率向上の取り組み
- (3) こくみん共済こども保障タイプの新規加入の取り組み
- (4) 自転車賠償保障の努力義務化の推進と要請活動
- (5) 共済代理店へのマイカー共済の推進
  - ① 自動車分解整備事業者共済代理店
  - ② コープ生活協同組合共済代理店



▲ 唐津・東松浦地区推進会議

たすけあいの輪をむすぶ

**こくみん共済〈全労済〉佐賀推進本部** TEL: 0952-41-1331  
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop (佐賀県労働者共済生活協同組合) 佐賀県佐賀市水ヶ江 2-2-19

## 九州ろうきんからのお知らせ

## 20周年特別金利商品のご案内!

九州ろうきんでは、2021年10月で設立20周年を迎え、「20周年特別金利」として、下記キャンペーンを2022年3月末まで実施しております。ろうきんの金利は、安心の「保証料込み」の表示となっております。この機会にぜひご利用ください。

## カーライフローン・教育ローンキャンペーン

## リフォームローンキャンペーン

## 勤労者旅行会からのお知らせ

## トラベルクーポン(旅行券)を払戻しいたします!

下記の通り、未使用のトラベルクーポン(旅行券)を払戻しいたしますので、  
 申出期間内に手続きをお願いいたします。

## ◆ 払戻しを行うトラベルクーポン(旅行券)の発行人

一般社団法人佐賀県労働者福祉協議会(勤労者旅行会)

## ◆ 払戻し対象となるトラベルクーポン(旅行券)の種類

紙型: 1,000円券、5,000円券、10,000円券の3種類

## ◆ 払戻しの申出期間(延長)

令和5年3月31日(金)まで

※当該申出期間内に申出をいただかなかったトラベルクーポン(旅行券)の保有者は  
 当該手続きから除斥されます。

令和5年4月以降は、払戻しできませんのでご注意ください。

## ◆ 申出方法

勤労者旅行会へ、電話にて連絡をお願いいたします。

勤労者旅行会より、急ぎ払戻しに関する書類を送付いたします。

必ず、未使用のトラベルクーポン(旅行券)の返送が必要となります。

## ◆ 払戻しの方法

お客様のご希望の金融機関口座に、未使用のトラベルクーポン(旅行券)額面金額  
 を払戻しいたします。(ゆうちょ銀行は除く)

但し、令和4年4月より、払戻し手続き費用の一部をお客様にもご負担をお願いし、  
 トラベルクーポン(旅行券)払戻し手数料として1件につき550円(税込)を徴収させて  
 いただきますので、早めのお手続きをお勧めいたします。

払戻しのトラベルクーポン  
 (TRAVEL COUPON)

※一部クーポンのデザインが変更に  
 なっている場合があります。



## ニュース・ワード

## インフルエンザ

例年12月～3月が流行シーズンで、いったん流行が始  
 まると、短期間に多くの人に感染が広がります。ウイルス  
 に感染することにより、38度以上の発熱、頭痛、関節痛、  
 筋肉痛、倦怠感などの症状が急速に現れるのが特徴。

昨年は新型コロナ対策でマスク着用や手洗いが徹底さ  
 れたことで流行せず、今年も感染者は少ない状況ですが、  
 大流行の可能性も指摘されます。

一方、インフルエンザワクチンには感染や発病を完全に  
 抑える働きはありませんが、重  
 症予防に高い効果があるとさ  
 れ、日本感染症学会が積極的な  
 予防接種を呼びかけています。  
 厚生労働省は流行ピーク前の  
 12月中旬までの接種が望まし  
 いとしています。



## 言いたい劇場

小菅りや子

払戻しに関する申出および  
お問い合わせ先

〒840-0804

佐賀県佐賀市神野東四丁目7番3号  
 佐賀県労働会館1F

(一社) 佐賀県労働者福祉協議会  
 勤労者旅行会  
 松岡・小川まで

TEL : (0952)32-1243

FAX : (0952)32-1224

営業 : 月～金曜日 9:00～17:30

※土・日・祝日/休業